

平成 26 年 11 月 19 日

各 位

会 社 名：日本エンタープライズ株式会社  
代表者の役職名：代表取締役社長 植田勝典  
(コード番号 4829 東証第一部)  
問合せ先責任者：常務取締役 田中 勝  
T E L：03 - 5774 - 5730

## 株式会社社会津ラボの株式の取得(子会社化)に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 11 月 19 日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社社会津ラボの株式を取得し、子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 株式の取得の理由

当社グループは、モバイルコンテンツの黎明期から、着うた、デコメ、ゲーム等のエンタメ系コンテンツを中心に様々なコンテンツを制作・配信してきた他、スマートフォンの普及にあわせて、交通情報、ヘルスケア、優待割引、コミュニケーション等生活情報系コンテンツへと事業領域を拡大してまいりました。

株式会社社会津ラボは、コンピュータ工学を専門とする国際色豊かな公立大学法人会津大学発のベンチャー企業として平成 19 年 1 月に設立され、同大学との連携を活かし、コンピュータ科学・技術を応用・適用させたスマートフォン向けアプリを中心としたソフトウェア開発を行っております。

当社グループが主として展開しているモバイルコンテンツ市場は、iPhone や Android 端末等のスマートフォンの普及が進んでおり、平成 26 年 9 月末には、スマートフォンの契約数が携帯電話端末契約数全体の過半数を突破※する等、同市場環境は大きく変化しております。 ※株式会社MM総研発表

特に、「AppStore」や「GooglePlay」ストアなどのアプリストア経由でコンテンツを入手する「ネイティブアプリ」が、スマートフォンの機能をフルに活用でき、操作性や、表現力、デザイン性に富んでいることから、多くのユーザーに利用され、今後も、さらに「ネイティブアプリ」市場が拡大していくことが見込まれております。

一方で、同市場へ参入意欲の高い企業が増える中、ネイティブアプリを開発するエンジニアが慢性的に不足しており、優秀な人材を他社に先駆けて確保することが、大きなビジネスチャンスを楽しむうえで課題となっております。

このような環境下において、当社は、高度な知識と技術を持ち、機能性・操作性・デザイン性の高いアプリ開発を得意とする株式会社社会津ラボを子会社化することにより、当社グループの課題であったネイティブアプリ開発の人的リソース強化が持続的に可能となります。

また、株式会社社会津ラボは、当社との新たな関係によって、開発案件の受注を促進させ、経営基盤の拡充を図るとともに、企業・官公庁・自治体・教育機関・医療機関等との共同研究をベースとしたアプリ開発による事業領域の拡大や東日本大震災復興支援等による社会貢献を一層推進していくことが可能となります。

以上から、両社の経営資源を相互に活用することで、当社グループの事業領域を拡大させ、企業価値向上を図ることができると判断し、株式会社社会津ラボの株式を取得し、子会社化することといたしました。

## 2. 異動する子会社(株式会社社会津ラボ)の概要

(1)	名 称	株式会社社会津ラボ	
(2)	所 在 地	福島県会津若松市インター西 53 番地	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 久田 雅之	
(4)	事 業 内 容	iOS/Android アプリケーションの開発及び受託開発	
(5)	資 本 金	29 百万円	
(6)	設 立 年 月 日	平成 19 年 1 月 4 日	
(7)	従 業 員 数	23 名	
(8)	大株主及び持株比率(普通株式)	MSキャピタル株式会社 100%	
(9)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社との関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
		人 的 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社との関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
		取 引 関 係	当該会社は、当社グループのモバイルコンテンツ事業において開発・製作等の委託業務を請け負っております。

## 3. 株式取得の相手先の概要

(1)	名 称	MSキャピタル株式会社	
(2)	所 在 地	東京都渋谷区代々木 3-23-4 クローバー西新宿ビル 10F	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 高木 正広	
(4)	事 業 内 容	日本独自の技術やサービスを提供する企業への投資 日本国内の主としてアリーステージにあるベンチャー企業への投資 M&A を中心としたアドバイザー業務	
(5)	資 本 金	10 百万円	
(6)	設 立 年 月 日	平成 26 年 3 月 11 日	
(7)	大株主及び持株比率	高木 正広 100%	
(8)	上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社との関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
		人 的 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社との関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
		取 引 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社との関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。
		関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。 また、当該会社との関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。

#### 4. 取得株式数、取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	一株 (議決権の数: 一個) (議決権所有割合 : 一%)
(2) 取得株式数	490株 (議決権の数: 490個)
(3) 異動後の所有株式数	490株 (議決権の数: 490個) (議決権所有割合 : 100.0%)

#### 5. 日程

(1) 取締役会決議	平成26年11月19日
(2) 株式譲渡契約締結日	平成26年11月19日
(3) 株式取得日	平成26年11月28日(予定)

#### 6. 今後の見通し

本件による当社グループの平成27年5月期の連結業績に与える影響は現時点では軽微であります。将来に亘って企業価値の向上を実現する事業であると考えております。なお、業績に重大な影響を与えることが明らかになった場合には、速やかに情報開示を行います。

以上

(参考) 当期連結業績予想(平成26年7月9日公表分)及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期連結業績予想 (平成27年5月期)	5,210百万円	415百万円	430百万円	350百万円
前期連結実績 (平成26年5月期)	4,508百万円	335百万円	340百万円	437百万円

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

日本エンタープライズ株式会社 管理本部 総務部 広報・IRグループ 【担当：松本、渡辺】

TEL：03-5774-5730 FAX：03-5774-5735 MAIL：[ir@nihon-e.co.jp](mailto:ir@nihon-e.co.jp)

株式会社社会津ラボ 【担当：久田】

TEL：0242-23-8285 FAX：0242-23-8286 MAIL：[info@aizulab.com](mailto:info@aizulab.com)